

東和二丁目自治会

平成29年4月から花壇の自主管理を始めたばかりの、東和二丁目自治会が活動している「第六天公園」と「葛西用水親水水路」に伺いました。

東和二丁目自治会のみなさんは、もともと平成26年7月から公園の自主管理（清掃と草刈）を行っています。「美しいまちにしたい」という想いが、花壇の自主管理を始めたきっかけだそうです。

取材の日も、花壇に来ると率先して除草作業をされていたみなさんの姿は、公園の花壇から「美しいまちにしたい」という想いにあふれています。



「花壇」「公園清掃」
両方の自主管理で活躍中

真夏の第六天公園の花壇（撮影：篠崎様）
「公園を訪れた方々がヒマワリとマリーゴールドを見て、喜んでもらえたことがうれしかった。」とのお話し。



広さがある葛西用水親水水路の花壇は、区画を分け、自治会の中でグループに分かれて、それぞれのグループで特徴ある花壇を作っているそうです。

ニチニチソウ、センニチコウ、バーベナ、トレニアなど、グループによって植えられている花の種類は様々！花壇の前の歩道は朝晩に通勤で通る方が多く、通勤で通りながら花壇を眺め、写真を撮っている方もいらっしゃるそうです。花壇が、通勤時間の癒しの風景になっているのではないでしょうか。



今後の活動の抱負をお聞きしました。「まずは花壇の管理をしっかりとしていくこと。公園を訪れたみんなが、花壇を見てうれしく喜んでもらえる公園にしたい、そして公園からまち全体を盛り上げていきたい！」と語るみなさん。

これから活動に期待しています！